

平成27年8月 定例宮代町教育委員会会議録

招集年月日	平成27年8月6日 午後 3時	開催場所	役場 204 会議室
開閉の日時	平成27年8月6日 午後 3時5分	委員長	中村昭雄
及び宣告者	平成27年8月6日 午後 5時20分	委員長	中村昭雄
議長代理	－	仮議長	－
		会議録調製員	井上正己
委員出席状況		議案説明等	
番号	氏 名	出席の有無	教育推進課長 渡邊和夫
1	中村 昭雄	出席	副課長（教育総務担当） 井上正己
2	武笠 正明	出席	副課長（学校教育担当） 山口隆夫
3	寺尾 裕	出席	生涯学習室長 佐藤賢治
4	深井 美智子	出席	
5	吉羽 秀男	出席	
議案件名			
報告事項			
<ul style="list-style-type: none"> (1)平成26年度一般会計教育費決算について (2)学校教育関係について <ul style="list-style-type: none"> ア 9月の行事予定について イ 平成28年度使用中学校教科用図書採択について (3)生涯学習関係について <ul style="list-style-type: none"> ア 9月の事業予定について イ 宮代町立図書館の指定管理について（選定結果） 			
審議案件			
議案第25号 教育委員会の事務に関する点検評価報告書（案）について			
議案第26号 宮代町立小中学校の適正配置に関する基本方針（案）について			

開会 午後 3 時 5 分	
1. 出席者確認	
(出席委員を確認)	
2. 開会のあいさつ	
渡邊課長	ただ今から、定例教育委員会を始めたいと思います。
中村委員長	開会にあたり、委員長からごあいさつをお願いします。 皆様こんにちは。夏休みに入り毎日暑い日が続きます。 本日は、第 1 回目の総合教育会議が開催されました。年間 2 回の開催予定とのことでしたが、国の大きな制度改革の一環でもあります。私達もそこに参画していきたいと思っています。 また、暑いため子供達も出かけることが多いと思います。熱中症や水の事故などないよう心配しています。本日もよろしくお願ひいたします。
3. あいさつ並びに概要報告	
渡邊課長	教育長から、あいさつを兼ねて概要報告をお願いいたします。
吉羽教育長	皆さんこんにちは。 連日の猛暑日ですが予報では明日から少しは下がるとのこと、期待しています。 各地区では夏祭り、納涼大会が開催され参加してまいりました。子供達も多く参加し、地域の方と共に楽しんで過ごしている様子が窺えました。 また、過日は中学校の「教科書採択協議会」が開かれ、一日かけて無事採択協議を終えています。細かな点は後ほど報告があるかと思ひます。 それでは概要報告します。 (資料に記載した活動を報告する。) 本日は報告事項 3 件、審議事項 2 件をお願いします。 どうぞよろしくお願ひいたします。
渡邊課長	委員長から開会の宣告をお願いいたします。
中村委員長	平成 2 7 年 8 月の定例教育委員会をこれより開会いたします。よろしくお願ひいたします。では、報告(1)平成 2 6 年度一般会計教育費決算について説明をお願いします。
報告事項 (1) 平成 2 6 年度一般会計教育費決算について	
渡邊課長	報告(1)平成 2 6 年度一般会計教育費決算について (資料に沿って説明を行う。)
中村委員長	この件について、ご質問等ございますか。 連日暑いです。折角エアコンを入れましたが夏休み中の開放は行っていますか。
山口副課長	現時点で「常時開放」は行っていないですが、期間を限定してサマースクールという形で実施しています。
中村委員長	開放すれば管理の問題等も生じますか。

山口副課長	はい。
中村委員長 渡邊課長	成果書中の前期実行計画「小中学校再編計画」の行程について説明してください。 当初は平成26年度までに計画としてまとめる予定でした。この「小中学校再編計画」は本来町が策定するもので、そのために審議会へ諮問・答申、これを受けて、今般教育委員会として方針をまとめて町長へ投げかけましたので、これから他の公共施設も含めて整理の上で計画策定となる運びです。 約1年の遅れとなっています。
中村委員長 渡邊課長	後期実行計画でも位置づけられますね。 はい。今年度後期実行計画として策定します。 ここに、中学校の整備を入れる形で具体的な行程が入る見込みです。
中村委員長	後期実行計画において「小中学校の適正配置」が具体化されなければ、私達の方針としてもまとめても動かないということですね。他の公共施設と合せて、一緒にやるというのが小中学校も含めた再編問題という理解で良いですね。
渡邊課長 中村委員長	はい。小中学校は（公共施設の）ひとつですが、メインでもあります。 他に公共施設として分かっている（再編するもの）ものはありますか。全般的な見直しですか。
渡邊課長	教育委員会所管施設では「公民館」が挙げられるかと思います。建物も老朽化しており、また無人・小規模・貸館でありますので、配置や館数も含めて再編の中で今後のあり方を検討する必要があると考えています。 また、図書館についても築後20年以上経過していて、さらに100%借地であります。ぐるる宮代についても現在の規模での建替えは困難ですから、例えば再編の中で小中学校のプールを室内プールとして町民と兼用とすることも検討課題と考えています。
中村委員長 渡邊課長	そもそも公共施設の維持管理を長期スパンで考える部署はどこでしょうか。 現在専門部署はありません。本来はプロジェクトや再編準備室のような部署が必要になると思います。
中村委員長	次に、報告(2)学校教育関係についてお願いします。
報告事項(2) 学校教育関係	
山口副課長	ア 9月の行事予定について (資料に沿って説明を行う。)
中村委員長	ご質問等ございますか。 (意見、質問なし。) 次に報告イをお願いします。
山口副課長	イ 平成28年度使用中学校教科用図書採択について (資料に沿って説明を行う。)
吉羽教育長	(前回定例会での) 宮代町教育委員会の決定と同じ結果で協議会においても認められたということです。この案で埼玉県へ報告します。

中村委員長	本日以降の手順はどうなりますか。
吉羽教育長	8月25日までに埼玉県へ報告し、議事録と一緒に公開となります。
中村委員長	採択協議会では傍聴もある中、5市町で協議、投票して決定に至りました。
吉羽教育長	投票だけは、委員が別室に移って行っています。
中村委員長	では、「追認」ということでお願いします。 次に(3)生涯学習関係をお願いします。

報告事項(3) 生涯学習関係

佐藤室長	ア 9月の事業予定について イ 宮代町立図書館の指定管理について(選定結果) (資料に沿って説明を行う。)
中村委員長	ご質問等ございますか。 「みやしろ大学」では「人材育成が目的」とありますが、こうした事業を通して地域のリーダーが生まれることはありましたか。
佐藤室長	「みやしろ大学」の運営委員として活躍されているのは受講生です。この他にも「ゼミ」的なものも企画中です。昨年度の市民大学「匠の講座」など、自分でやってみたい、地域へ恩返しをしたいという方も育ちつつあります。 今後も探していきたいと思います。
中村委員長	研修内容について、報告書としてまとめられていますか。
佐藤室長	冊子にはしていません。「みやしろ大学」は年8回、講座に出席するどちらかという受身の授業です。そういう成果には至っていません。 アンケートは徴しています。
中村委員長	アンケートは綴じておいてください。それから皆さん向学心の強い方でしょうか、これからは受身ではなく自分達で調べる、例えば宮代町の歴史などを調べることに取組んではどうでしょうか。
佐藤室長	はい。
中村委員長	次に審議事項をお願いします。

審議案件

議案第25号 教育委員会の事務に関する点検評価報告書(案)について

渡邊課長	議案第25号 教育委員会の事務に関する点検評価報告書(案)について (資料により説明を行う。)
中村委員長	ご意見、ご質問はございますか。 次年度へのPDCAサイクルになりますね。
渡邊課長	はい。法律ではこのように点検評価を行って公表することが義務づけられています。中味としてはPDCAで今後の改善対策を進めることになります。
中村委員長	いつから始まりましたか。
井上副課長	以前から実施されていましたが、現在の方法になって3年目です。

中村委員長	資料だけでも膨大です。先ほどの決算成果書も法律の位置づけでしょうか。
渡邊課長	地方自治法に位置づけられています。
中村委員長	では、 議案第25号 教育委員会の事務に関する点検評価報告書（案）について（一同、承認。） 次に、 議案第26号 宮代町立小中学校の適正配置に関する基本方針（案）についてお願いします。
議案第26号 宮代町立小中学校の適正配置に関する基本方針（案）について	
井上副課長	議案第26号 宮代町立小中学校の適正配置に関する基本方針（案）について（資料により説明を行う。）
中村委員長	本日ご意見をいただきまとめ、来週には成案を得たいと思います。 ご意見等ありましたらお願いします。 私から文言上での指摘です。目次項目「方針策定のあたっの基本姿勢」で、「方針」の前に「基本」と置かなかったのは、くどい文になるためでしょうか。
井上副課長	はい。
中村委員長	P2、4行目「その教育活動には常に人が介します」はやや文学的かと。後段を読むと「(教育は)人口推移と無関係」ということを言いたいのではないのでしょうか。
井上副課長	「人があつての教育」において、その人（人口）が減少しているという意味です。
中村委員長	「介している」という表現が気になりました。「人があつての教育」という点を言いたかったのではないのでしょうか。
井上副課長	はい。
中村委員長	「介する」は、「仲介」の意味にとられるので…。表現は検討してください。 その2行下「減少基調」とありますが、「傾向」ではないのでしょうか。
井上副課長	この間の人口減少は事実ですから、「基調」を外すようにします。
中村委員長	わかりました。 下から5行目「貴重な提言」について、骨子を改めて述べなくてよいですね。
井上副課長	「提言骨子」は、資料P4に《答申骨子》として掲載しています。
中村委員長	わかりました。 P4、「2. 方針策定のあたっの基本方針」も先ほどと同様ですね。
渡邊課長	下から2行目、「教育環境の整備」とあります。「向上」との使い分けは、「向上」を目指して、「環境整備」を行うという意味です。
中村委員長	P8、5行目に初めて「コーホート法」と出てきます。言葉の説明はありましたか。
井上副課長	説明を加筆します。
中村委員長	お願いします。 P9、右の枠内に「審議会」という言葉が出てきます。読めば町の審議会とわかるのですが、誤解のないよう明示してください。
井上副課長	わかりました。

中村委員長	P14、色づかいは良いのですが文字が細くて読みにくいので配慮してください。
井上副課長	はい。
中村委員長	P15、「メリット・デメリット」という表現でよいでしょうか。「マイナス」という言葉も使われていますが、もう少し整理してはどうでしょうか。 文部科学省はどのように表現していますか。
渡邊課長	「文部科学省手引き」では使用されているようです。
中村委員長	わかりました。2行目は「きめ細やかな指導ができるメリット…」との表現ではどうでしょうか。また「マイナス」についても「デメリット」に置き換えてはどうでしょうか。 また、下段の「こうしたこと」は、「こうした課題」に直した方が分かりやすいでしょう。
	P16、「審議会」も何処の審議会か特定してください。
	P21、「実現に向けて」ということで、「小学校3校、中学校1校」が了解事項ですが、さらに現状でも厳しい中学校から、「最優先は中学校」である旨を入れておいた方がよいのではないのでしょうか。
井上副課長	その点はP19の記述で表してはどうかと思います。小学校はP17において明確な方向付けは行っていませんが、P19中学校では「1校」と言い切っています。このため、本文中に喫緊である旨を加筆してはどうかと思います。
中村委員長	そうですが、「小中学校同時進行」なのか、「中学校先行」なのか、について明確に表した方がよいと思います。これまでの教育委員会の議論として中学校の方が喫緊であるという結論です。ですから、7番目の「実現に向けて」に記載することが適切だと思います。みなさんいかがでしょうか。
吉羽教育長	中学校が最優先で、その後小学校を考えるという点を明らかにしてよいと思います。
中村委員長	どこかに一文入れておくべきではないかと思います。
吉羽教育長	中学校については、「来年からでもどうにかして欲しい」という現実があります。
中村委員長	相当切羽詰っていると思いますので、中学校優先をどこかに入れておきたいと思っています。
渡邊課長	はい。
中村委員長	行程表のように「何年以内に…」とまでは、私たちの役割ではないと思います。その点は(町が策定する)「再編計画」の中で詰めていただきたいと思います。それから、P21中ほどの「地域参加の取り組みの例」ですが、「ワークショップ」「フォーラム」「地域会議」について、進める予定を説明ください。 私達は「基本方針」をまとめて、町側へ投げかけるわけですが、「ワークショップ」の主体は教育委員会でしょうか。
井上副課長	はい。
中村委員長	町が計画を策定する上で、教育委員会が進めていっても問題はないのでしょうか。

井上副課長	町、教育委員会が共に取組んでいくと考えています。(公共施設再編の)町企画財政課とも話し合っていますが、再編の核である「小中学校」を中心として進めていかなければと思います。
渡邊課長	(ワークショップは、)改めての検討を委ねるものではなく、現状の課題に対して「一緒に考えましょう」という取り組みです。問題提起の場です。
中村委員長	わかりました。
井上副課長	また「多機能化」についても、「多機能化のための学校再編」ではなく、「小中学校の適正配置を行う過程でどのような機能を付与していくか」という考えです。
中村委員長	他の委員の方はいかがでしょうか。
寺尾委員	お話の「ワークショップ」は、本日配布のチラシ(案)でしょうか。
中村委員長	説明をお願いします。
井上副課長	現在の中学校区毎に無作為で1,000人ずつ抽出、案内をして申込みのあった方を対象として、ワークショップを行うものです。
中村委員長	目的は、教育委員会がまとめた「基本方針」を説明してご意見をいただくということですか。
井上副課長	ワークショップ前段では、これまでの経緯と学校数を減じる必要性について説明します。その結果整備される学校は「地域とともに歩む学校」ですから、子供達にとって、地域にとって、どのような学校とすべきかの二点についてアイデアをいただくことが趣旨です。さらに、通知を行うことで「適正配置」について情報提供することもねらいのひとつです。
中村委員長	先ほど「小中学校適正配置が中心」というお話がありましたので、場合によってはそれが主になるかもしれません。私達がまとめた方針ですから、様々な方に理解していただかなければいけません。
井上副課長	はい。教育委員会として公共施設の再編の中心に学校を位置づけないと上手くいかないのでは、と考えました。
吉羽教育長	「ワークショップ」のイメージですが、「基本方針」を示して説明すると参加される方の関心としては「学校数」に集まると思います。基本方針では「小学校3校・中学校1校」で提案しますが、それを説明して「ワークショップ」では共同作業での提案の中で「小学校3校・中学校1校では不適當」という意見が出た場合、それはそれとして受け止める…。
井上副課長	その点は、(ワークショップの)「論点」ではないと考えています。そこはコーディネーターの進め方ですが、「何校が良いか」という点は論点とはしません。
吉羽教育長	論点としなくても、意見として出る可能性はあります。
井上副課長	学校数を議論する場ではない旨を説明の上、参加いただく予定です。
渡邊課長	あくまで再編を進める過程で地域住民の皆さんが持っている意見、要望を伺う機会とします。
吉羽教育長	つまり、将来人口推計、特に児童生徒数の減少を見て現状のままでは小規模校化による学校運営の課題が多いため学校数について考える、結果学校数を減じると

	<p>いう考え方を理解いただく、共通認識を得るということですね。</p>
井上副課長	<p>「子供が減る」「学校は建替えが迫っている」と、課題は課題としてきちんと説明します。ただ暗い未来、という訳ではなく「新しい学校」を創ることで解決していきたいと考えています。</p>
吉羽教育長	<p>「減らす」という点をマイナスイメージではなく、結果子供達、地域のためになるという点を説明…。</p>
中村委員長	<p>「教育環境向上」が趣旨です。</p>
武笠職務代理	<p>「学校数減少」に対して、議会などで「反対」の運動が上がることも予想されますが、それは別として先に進んでいこうということですね。そういう運動に関する対応は、私達は関知する必要はないですね。「計画」については、町と議会が決定していくことです。</p>
井上副課長	<p>はい、「配置計画」ができた後には、住民説明を行わなければいけませんから、そこでは（学校数についても）議論されていくこととなります。</p>
渡邊課長	<p>中学校を先行し、次に小学校の順序も示すわけですから…。</p>
中村委員長	<p>小学校のうち何処を減らすかについて、現段階で私達には答えることができません。次ステップです。この点は住民の誤解も生むので、論点とはしなくても必ず出てくると思います。その時に「今日はそういう趣旨でなく、次のステップで、計画をお示しして…」と説明することになります。ですから、このワークショップの実践にあたってはコーディネートが大切です。</p>
井上副課長	<p>実践は事務局です。教育委員の皆さんは主催者として説明を行うものではないと思います。</p>
中村委員長	<p>8月20日に予定されている議会全員協議会で、「基本方針」を報告すると公となります。そうすると、いろいろなチラシが配られたりすることも考えられます。例えば、選挙の争点ともなり兼ねません。そういう中で私達も「ワークショップ」を行うわけですから、趣旨と目的を明確に実施しないといけません。準備をしっかりと臨んで下さい。</p>
井上副課長	<p>はい。</p>
中村委員長	<p>また、計画づくりの段階では、「総合教育会議」での議論も必要かもしれません。</p>
渡邊課長	<p>「学校数」についても相当議論が必要であると思います。教育委員会として議論した結果の学校数ですから…。</p>
寺尾委員	<p>それを教育委員会で話し合うのは何時頃ですか。</p>
渡邊課長	<p>今年度後半で進める必要があります。</p>
井上副課長	<p>これからは、2つの動きが予定されます。学校を中心とした再編の計画は教育委員会で検討し、これをもって町経営会議等で議論を重ねていくこととなります。この繰り返しではないでしょうか。</p>
中村委員長	<p>段階ごとによって変わってくるわけですね。それに応じて様々な準備も必要です。</p>
井上副課長	<p>はい。まずは方針として「学校数」をお示ししないことには前に進まないと考えました。出すことによって様々な意見が出るとはありますが、これに対する説明は</p>

	これまでの7ヶ月間の教育委員会での議論の成果をここ（基本方針）に詰めたつもりですし、説明できると思います。
渡邊課長	「再編計画」のまとめ方次第ですが、「中学校を先行して、小学校はその後に…」と説明できれば、先程来のような点はなくなるのではないかと…。
井上副課長	小学校3校とした場合、町の地形上「東小か、笠原小か」という議論は必至です。
武笠職務代理	「中学校1校」に関しても、「2校とすべき」という議論はあるでしょう。
中村委員長	ということで、来週成案化して町長へお渡しし、また20日には議会へも説明します。これを境として町内だけでなく、町外からも注目されると思いますので、覚悟して臨みましょう。
寺尾委員	その（ワークショップ）後の「教育フォーラム」の内容について説明願います。
井上副課長	はい。「教育フォーラム」では、「ワークショップ」での成果報告と、「小中学校再編と地域」を旨とした基調講演で構成する予定です。
中村委員長	時期は。
井上副課長	年明け、年度内を考えています。
寺尾委員	次の「28年度地域別説明会」の主催は。
渡邊課長	「町」です。町として「再編計画」を定めますので、「学校数」「機能」について説明していきます。
寺尾委員	その辺となると、もっと全体に広がり…。
井上副課長	教育委員会だけの問題ではないということです。
寺尾委員	「配置計画」策定というのは、町も入った…。
渡邊課長	本来、町全体の計画ですが、その中心は「小中学校」にありますので…。
中村委員長	「基本方針」の趣旨をきちんと伝えるということですね。
武笠職務代理	いずれにしても、「基本方針」公表後は、様々な機会で見られるでしょう…。
井上副課長	そういう点もふり、議会説明後には「審議会」に参加いただいた皆さんへは説明の機会を設けたいと考えていました。
中村委員長	そういう機会は必要です。
渡邊課長	さらに、地区代表で参加いただいた方もありますので、各地域での説明を求められれば出向いていきたいと思います。
井上副課長	元審議会委員への説明機会ですが、教育委員の皆さんの参加はいかがでしょうか。
中村委員長	時期をどう考えていますか。
井上課長	議会説明（8月20日）からあまり開けずに、と考えています。
寺尾委員	全員でなくても、私達も参加の方向で考えた方が良いと思います。教育委員会が勝手にやっているものではないことを説明する必要があります。姿勢です。
武笠職務代理	エアコンの意見交換会と同じイメージです。
中村委員長	その方向で検討ください。20日以降は、個人ではなく「教育委員会」として見解を示していくことになります。
寺尾委員	実際に、地域に入ったら「そこ」を問われると思います。

渡邊課長	「どの学校をなくすのか？」という話になりやすいと思います。
中村委員長	他にございますか。 (意見、質問なし。 では、この「基本方針(案)」について、字句等の修正点があれば月曜日までに事務局まで連絡してください。
渡邊課長	一点確認です。P20「児童生徒と施設利用者との共存・協働」の「協働」について、イメージが湧かず、「交流」程度かと…。
中村委員長	「連携」「パートナーシップ」のイメージでしょうか。
渡邊課長	それとP21「地域コミュニティの創造」とありますが、「創造」は無いところから創りあげるものと解せます。「向上」の方が良いでしょうか。
中村委員長	わかりました。皆さん今一度目を通していただき、お気づきの点は月曜日までに事務局へお知らせください。その後は事務局一任で良いでしょうか。
井上副課長	校正後、一旦お返しして確認いただきます。
中村委員長	わかりました。では月曜までに確認、事務局へ報告願います。
寺尾委員	もうひとつ伺いたかったのは、「総合教育会議」では「教育大綱」を定めるということですが、何処まで協議を行うもののでしょうか。
井上副課長	極論ですが、「教育大綱」は首長が策定するものであり、首長・教育委員会の意見が合わなくても定められることになります。文科省見解では「総合教育会議」では双方「協議」「調整」という言葉を用いて、「調整」というのは話し合って一定の方向性を得ること、「協議」とは話し合うだけなのです。 従って、話し合った結果が不調の場合でも、町長が主体として「大綱」を定めることになります。
寺尾委員	「大綱」の場合はそれで良いですが、今回の「適正配置」については…。
渡邊課長	次の「総合教育会議」で話し合われると思います。現段階で、教育委員会の方針に相対するものではないと解しています。
寺尾委員	論点は「中学校1校・小学校3校」の点だと思います。
井上副課長	その点を骨子として計画をどう作っていくか、ということだと思います。
寺尾委員	もう一点、ここは「適正配置」がメインですが、教員数、研修などの質の面についてどこかで議論する場面はあるのでしょうか。私が「中学校優先」と考えたのは教員側の質 ～研修制度や生徒へしっかり関わるため～ など、小学校とは異なり「学力」についても重視していかなければならないと考えています。また「進学」も控えていますから、現在どういうことに取組み、どう成果が出ているのか、各校の報告をいただき検討する場はあるのか、という点です。
渡邊課長	その点は、今後学校教育担当から定例会へ提案させていただき、資料を用意、検討できればと思います。
寺尾委員	委員長仰るとおり、「中学校優先」の趣旨は「教育の中味の優先」です。やはりそれで生徒にとって「これがいい」という学校とする。学校に期待すべき点で、こ

中村委員長	<p>のままですとハード面が強いと感じます。これに対して「何故1校か」といえば、やはりソフト面を相当強調しないと説得材料に乏しいのでは…。</p> <p>わかります。当面ハード面を強調してきましたが、ソフト面をとということです。文言として表しますか。</p>
寺尾委員	<p>「基本方針」に盛り込むという趣旨ではありません。</p>
中村委員長	<p>私たちの共通理解として、ハードとこれに見合ったソフト面というのは当然あるので敢えて言及していませんが、今後議会答弁他、どこかで表していくことになると思います。</p>
寺尾委員	<p>地域に訴えるべき点はそこです。</p>
中村委員長	<p>これまでも宮代町の教育はそういった点で評価されてきたのだと思います。</p>
吉羽教育長	<p>ソフトは目に見えませんが表現も難しいと思います。また、教職員数の考え方として例示、「何のために教員数が必要か」というと、現状では正規の教職員が配置できず、「学力」「授業」に影響が生じているというのがひとつあります。(数と環境は)表裏です。</p> <p>それから主要教科も一人より複数教員の方が情報交換など、(1教科に)配置が一人でたまたま新採用の場合は厳しい面もあります。同一教科に複数教員がいて、ベテラン、若手で相互に教材研究しながら進めることが、結果として子供達のためになる点を意識して説明していきたいと思います。</p>
中村委員長	<p>「適正配置」というとハード偏重に見えますが、私達もソフトを軽視してきたわけではなく、教育内容を重視してきたつもりです。</p> <p>私達も今後の説明には心して当たりたいと思います</p>
武笠職務代理	<p>審議会の説明も、まずそこからでしょう。</p>
中村委員長	<p>では、文言は後ほど事務局へ報告ください。</p> <p>「基本方針」については、本日承認で良いでしょうか。</p> <p>(一同、「承認」。)</p> <p>承認されました。</p> <p>次に、「その他」ございますか。</p>
その他	
山口副課長	<p>平成27年度実施埼玉県学力調査結果(速報)について (資料により説明を行う。)</p>
中村委員長	<p>学校間の差異についてお気づきの点はありますか。</p>
山口副課長	<p>学校によっては若い先生方に替わったところもあり、準備が十分でなかったということも課題として考えられます。</p>
中村委員長	<p>詳細については後日、とのこと。他にございますか。</p>
渡邊課長	<p>埼玉県内放射線測定結果について (資料により説明を行う。)</p>

中村委員長	他にございますか。 では、次回の日程についてお願いします。
8. 次回会議の日程について	
井上室長	年間予定表では、次回は9月17日（木）の予定です、よろしいでしょうか。 （9月17日に決定、時間 18:00 以降、会場役場庁舎内） 続いて、前月の会議録の承認並びに署名をお願いします。 （全委員が承認及び署名を行う。）
渡邊課長	それでは、委員長から閉会宣言をお願いします。
中村委員長	これにて本日の定例教育委員会を閉会といたします。
閉会宣言	（閉会午後 5 時 20 分）

左会議録は事実と相違ないので、宮代町教育委員会会議規則第17条第2項の規定によりここに署名する。

平成27年9月17日

委員長

委員

委員

委員

委員

会議録調製員 井上正己